



## KAISEI TIMES

## ご挨拶

教頭 鶴田 葉月

## 「9月のご挨拶」



待します。◇生徒たちと同様、私たち教職員も、夏休みは、校内外の研修に参加して学びました。その中の一つ、「教職員研修会」では、福岡カトリック神学院で、牧山強美神父様から、相手を理解する、相手の立場に立つということについてご指導いただきました。具体的には何かをやろうとしている相手のそばに立ち、いっしょにやってみるということでした。◇すべての人間は、善であろうとしており、それを引き出す役目を担っているのが、教師である、と神父様はおっしゃいました。生徒が持っている純粋な心に気づき、学ぶべきだ、と。教師に限らず、私たちは、行動するとき、立ち止まって迷ったり悩んだりすることがあります。「これでいいの？そんな風にしていいの？」と、心の中で本当の私が呼びかけている。その姿こそ、神に近いものなのだから、大事にしなくてはならないと教わりました。◇お邪魔した神学院は、芝生のグラウンドや、歴史を感じさせる聖堂があって、外国の学校のようでしたが、敷地内の畑で、神父様はレタスを育てていらっしゃるそうです。花から種を採って、水を含ませた綿に蒔いて…この綿は苗床です。海星も、生徒が感受性豊かに育っていく苗床になれれば、と願います。

◇今月のみことばは、ローマの信徒への手紙第12章15節「喜ぶ人と共に喜び、泣く人と共に泣きなさい。」です。生徒たちは、学校行事や部活動などの体験を通して、相手のそばに立つ喜びを感じ、紛争・対立・分裂をやわらげ、治める力を伸ばしていきます。

◇令和4年度も半ばとなり、広報活動にとって大切な時期となってまいりました。中学生や保護者のための説明会は、今後、体験入学会と部活動体験会が10月、入試説明相談会・入試対策講座、ナイト説明が11月、個別相談会が12月です。お知り合いの中学生や、ご近所の方に、お声掛けいただければ幸いです。

待します。◇生徒たちと同様、私たち教職員も、夏休みは、校内外の研修に参加して学びました。その中の一つ、「教職員研修会」では、福岡カトリック神学院で、牧山強美神父様から、相手を理解する、相手の立場に立つということについてご指導いただきました。具体的には何かをやろうとしている相手のそばに立ち、いっしょにやってみるということでした。◇すべての人間は、善であろうとしており、それを引き出す役目を担っているのが、教師である、と神父様はおっしゃいました。生徒が持っている純粋な心に気づき、学ぶべきだ、と。教師に限らず、私たちは、行動するとき、立ち止まって迷ったり悩んだりすることがあります。「これでいいの？そんな風にしていいの？」と、心の中で本当の私が呼びかけている。その姿こそ、神に近いものなのだから、大事にしなくてはならないと教わりました。◇お邪魔した神学院は、芝生のグラウンドや、歴史を感じさせる聖堂があって、外国の学校のようでしたが、敷地内の畑で、神父様はレタスを育てていらっしゃるそうです。花から種を採って、水を含ませた綿に蒔いて…この綿は苗床です。海星も、生徒が感受性豊かに育っていく苗床になれれば、と願います。

◇今月のみことばは、ローマの信徒への手紙第12章15節「喜ぶ人と共に喜び、泣く人と共に泣きなさい。」です。生徒たちは、学校行事や部活動などの体験を通して、相手のそばに立つ喜びを感じ、紛争・対立・分裂をやわらげ、治める力を伸ばしていきます。

◇令和4年度も半ばとなり、広報活動にとって大切な時期となってまいりました。中学生や保護者のための説明会は、今後、体験入学会と部活動体験会が10月、入試説明相談会・入試対策講座、ナイト説明が11月、個別相談会が12月です。お知り合いの中学生や、ご近所の方に、お声掛けいただければ幸いです。

## 生徒会長より

生徒会長 森園 優

この度、海星祭の実行委員長を務めました、森園優です。今年度は600名を超えるお客様に足を運んで頂きました。海星祭にお越し頂いた皆様、本当にありがとうございました。

今年度は「RESTART」というスローガンの元、3年ぶりの海星祭に向けて学校全体が1つとなり、長い時間をかけて準備を進めてまいりました。横断幕作成を全員で行ったり、海星祭初の試みであるおそろいのTシャツを着たり、例年以上に新たな挑戦をし団結して開催することができました。各クラスのアイデア溢れる模擬店、部活動等のステージ発表、展示発表、茶道部のお茶会など盛り沢山の内容で大変盛り上がり、全ての方に楽しんで頂けたこと、実行委員会一同心から嬉しく思います。模擬店の中のゲーム企画では、多くの方に景品の準備にご協力頂きました。ご協力してくださった皆様、ありがとうございました。

また模擬店の収益や海星祭Tシャツの売上的一部分は世界中の支援を必要とする子供たちや熊本の慈恵病院「こうのとりのゆりかご」へ寄付します。小さな支援ではありますが、私たちが取り組みがよりよい世界の架け橋となればいいと考えています。

今年度の海星祭は、全員にとって高校生活の新たな青春の思い出となり、また奉仕をする喜びを得ること、友と協働する喜びを得ることへ「再出発(再始動)」することができました。ここでの学びをこれからの中学生や、ご近所の方に、お声掛けいただければ幸いです。

## 生徒会による海星祭準備写真



## 各コース長より

## グローバル特進コース

谷本 理奈



2学期が始まり、勉学の秋となりましたね。教室や自習室、図書室を利用して隙間時間を見つけては学習に励む姿を1学期よりも多く目にすることになりました。1・2年生はこれから模試や英検が、3年生は大学入試が控えています。良い準備が良い結果を生むと言われています。勉強はもちろんですが、学校行事や部活動等、何事にも全力を注ぎ、自ら積極的に学校生活を充実したものとしてくださいね！

## 進学コース

坂口 令

3年生は、現在「探究学習」の授業において、それぞれの進路と関連付けて社会問題について考え、課題を設定して解決策を模索しています。最終的には研究結果をまとめ、クラス毎に冊子を作成します。来年度からは、ESD 探究を実施する予定です。ESDとは、「持続可能な開発のための教育」と訳されます。世界の問題を身近なものとして考え、その解決のために私たち



には何ができるかを議論し、解決策を模索します。探究学習を通して、思考力やプレゼンテーション力を育成していきます。

## 国際教養コース

高田 優哉



今年度も、宝塚出身で本校の卒業生でもある美幸ちひろ先生から、浴衣の着付けと日本舞踊のレッスンを7月に受講し9月にもう一度受けます。留学した際は、カルチャーフェスティバルで、浴衣を着て日本舞踊、茶道、華道等の日本文化を紹介します。



## こども教育進学コース

田上 美佐子

夏休みを利用して、こども教育進学コースの2・3年生がマリア幼稚園へ実習に行きました。2年生は午後の預かり保育、3年生は2日間未満児クラス(0~2歳児)で実習を行い、それぞれ充実した夏休みになりました。また、1・2年生は、秋に放課後の預かり保育の実習に行く予定です。しっかりと事前学習や準備を行い、有意義な実習となるようにしましょう！



## 海星祭の写真（令和4年9月4日）



## 今月の行事

9月 4日  
9月 10日  
9月 13日～16日  
9月 22日  
9月 30日～10月 3日

海星祭  
第2回体験入学  
修学旅行（北海道）  
球技大会  
中間考査

## 本校のSNSをフォローしてください

下のQRコードを読みとってください。

